

8・15 不戦を誓う日の集会 ご案内

終戦の日に改めて思う 「不戦の誓い」核も戦争もない平和な21世紀に！

戦後 79年目の猛暑の中、広島・長崎で原水爆禁止の願いを込めた取り組みが続きました。「核と人類は共存しない」、悲惨な戦争を二度と再び繰り返さない」と強い祈りのメッセージが被爆者などから発せられました。しかし、歴代自民党政権は、原水爆禁止条約の署名・批准に後ろ向きな発言を繰り返してきました。平均年齢 85 歳を超える被爆者の願いを無視してはなりません。今こそ、「唯一の被爆国日本の政府は、核兵器廃絶へのメッセージを世界に届けるべき」と考えます。

元「中央フォーラム平和・人権・環境代表」の藤本泰成さんを講師に迎え、繰り返してはならない戦争について、平和についてあらためて一緒に考えてみませんか。

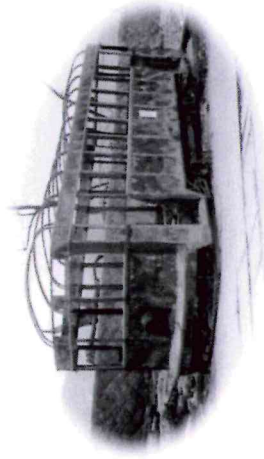


日時:2024 年 8 月 15 日(木)18 時~19 時 45 分

場所:鹿児島市国際交流センター (鹿児島市加治屋町 19-18 TEL226-5931)

講師:藤本 泰成(フォーラム平和・人権・環境 元共同代表)

演題: (仮題)『戦争は何故起こされるか？ 軍隊は住民を守る？歴史から学ぶ』



原爆で焼けただれた市電

今年の 8 月 15 日は、日本の敗戦(終戦)から 79 年目です。
日本国内外の多くの方々の尊い犠牲のうえに、今私たちの平和があることを考えるとき、二度と戦争の惨禍を再び繰り返してはならないとの思いを一層強くするものです。

主催:鹿児島ブロック護憲平和フォーラム 共催:鹿児島県護憲平和フォーラム

鹿児島市鴨池新町 5-7-601 ☎ 099-255-3338